

学校と地域が力を合わせて子どもを笑顔に 「地域とともにある学校づくり」

第2回学校運営協議会が7月2日（火）に開催（7月4日の本校ホームページ参照）されましたので、協議内容をお知らせいたします。

（1）交通指導員の不在箇所について

第1回の協議会で学校から相談があり検討しておりましたが、現在の交通指導員の方のご紹介で葛生南小前の交通指導を引き受けてくださる方が決まりました。今年度に入り交通指導員の欠員が続いておりましたが、早い時期に対応ができて大変感謝しております。

（2）東門の石畳ロードについて

協議会開催前に委員で現地調査を行いました。ふるさとを大切にするというコンセプトでつくられ、地域の想いの詰まった文化財のようなものであることを認識しました。開校を機に、石表面を削り、歩行しやすいように工事が行われていることから、学校が引き続き児童生徒への注意喚起と保護者からの問い合わせがあった場合には、経過等を丁寧に説明していくこととしました。

（3）ふるさとウォークについて

9月28日（土）同日に、県内の自転車イベントが開催されますが、コースが重ならないことを確認しました。その上で、チェックポイントの設置場所の確認やふるさとクイズ作成について、保護者や地域の方のボランティアの人数や募集方法、さらには、栄養補給用の軽食、ヤマビルや熊等への対策について学校と確認をしました。また、普段からの体力づくりを学校にお願いしました。

当日は、前期課程（児童）は学校南（旧葛生小・旧葛生南小）を、後期課程（生徒）は学校北（旧常盤小・旧常盤中・旧氷室小）をウォーキングする予定ですので、お近くを通った際には児童生徒へお声かけをお願いします。

学校運営協議会とは、保護者の代表や地域住民の代表を中心に統括地域コーディネーターを加えた組織で、これまで以上に地域の声や地域の教育力を学校運営に積極的に生かし、地域と一体となって児童・生徒を育成する「地域とともにある学校づくり」を推進していく組織です。

協議会では、学校の要望や課題に耳を傾け、学校と地域で一緒に知恵を出し合い、要望の具体化や課題解決に向けた活動を行っています。例えば、ふるさとウォーク計画立案の支援や運営、学校地域応援団との連携・協働などの実績があります。（学校運営協議会だより No.1 より再掲）

【学校地域応援団】

学校運営協議会と共に学校を支える組織として「学校地域応援団」があります。ここでは、児童生徒の体験活動への支援や登下校・昼休みの見守りボランティア、読み聞かせボランティア等を学校と定期的に打ち合わせをして活動しております。その「学校地域応援団」のまとめ役となっていていただいているのが以下の「地域コーディネーター」の方々です。

1	〇〇 〇〇	葛生地区地域コーディネーター（統括地域コーディネーター）
2	〇〇 〇〇	葛生南地区地域コーディネーター
3	〇〇 〇〇	常盤地区地域コーディネーター
4	〇〇 〇〇	氷室地区地域コーディネーター

学校運営協議会もまだ設置して1年半で試行錯誤しておりますが、今後も学校や学校地域応援団と連携・協働しながら「地域とともにある学校づくり」を目指して活動していきたいと考えております。